

六倉(さがみはら)、神川橋下(湘南)圃場での種子採取

2012年4月8日(日)同時に播種したカワラノギクも綿毛に包まれた種子が今にも風で飛散しそうな中で種取り実施。六倉圃場では、流域シンポジウム(川の声を聞こうよ 桂川～相模川)で交流始めた光明学園高校の教師と生徒さんが参加され一緒に和気あいあいと採取。(今春新圃場造成予定)
神川橋下圃場では、シナダレスズメガヤ除去作戦に参加している女子高生のMさんを中心にして、まだまだ数少ない種子を丁寧に採取。



琥珀色の綿毛に包まれた柔らかな種子
そ〜と触れるだけで種子が飛散します！



作業開始前に採取用の箱を組み立て説明
流石にOさんは事前準備が万全です



圃場一面に成長したカワラノギクの種子
思い思いの場所で慎重に採取開始



光明学園高校の先生と生徒さんも協力して採取
新年度、磯部に新圃場造成して保全活動予定



神川橋下圃場ではビニールシートで採取
こちらも女子高生のMさんが大活躍です！



採取した種子を参加者全員で袋詰め
(2013年は4月初旬に播種予定)